

整形外科 Orthopaedic Surgery

1. スタッフ構成(2025年3月時点)

- 椿 崇仁(主任部長、救命救急センター副センター長、リハビリテーション部長、リハビリテーション科主任部長、地域医療連携室副室長)
- 1992年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般、関節外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 飯本 誠治(部長、診療情報病歴室副室長)
- 1999年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般、脊椎外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医・認定脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医・認定脊椎脊髄外科指導医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、厚生労働省臨床研修指導医
- 森実 圭(部長)
- 2002年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般、手の外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、日本手外科学会手外科専門医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、厚生労働省臨床研修指導医
- 松本 和寛(部長)
- 2008年大阪医科大学卒
専門分野:整形外科一般、脊椎外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医・認定脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医・認定脊椎脊髄外科指導医、厚生労働省臨床研修指導医
- 松坂 隆範(医長)
- 2011年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般、関節外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 岩川 和弘(医長)
- 2012年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般、関節外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 中須賀 允紀(医長)
- 2015年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般、脊椎外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医
- 下野 雄大(専攻医)
- 2020年愛媛大学医学部卒
専門分野:整形外科一般
- 日浅 浩成(診療委託)

2. 実績

■ 疾患別手術患者数

	2020	2021	2022	2023	2024
脊椎変性疾患					
頚椎	63	46	44	51	56
胸椎	6	5	7	9	12
腰椎	197	197	199	163	153
全内視鏡下脊椎手術	94	107	93	43	0
外傷性脊椎脊髄疾患					
頚椎	16	18	19	28	17
胸腰椎	77	63	63	74	89
関節変性疾患					
股関節	46	58	63	67	75
膝関節	78	45	87	101	88
肩関節	1	1	3	3	3
その他の関節	4	9	10	0	0
スポーツ疾患					
膝関節	9	9	14	10	11
外傷外科					
上肢	222	225	212	265	240
下肢	165	183	193	183	199
骨盤	17	24	36	26	26
大腿骨近位端骨折					
大腿骨頭部骨折	29	27	22	29	30
大腿骨転子部骨折	34	19	22	20	20
手の外科	187	152	174	279	298
その他					
良性腫瘍	7	7	15	12	17
悪性腫瘍	0	3	0	0	4
壊疽感染	29	28	84	56	91

3. 2025年度目標

2016年度から地域の救急体制の中での役割が救急輪番病院の支援担当となり、外傷治療への要求度が増しましたが、脊椎外科、関節外科、手外科など専門性の追求も時代の要求と考えます。

しかしながら、診療目標としては、やはり医療安全に努めることに尽きると思われます。個々の診断能力、治療技術の向上、全体的な感染や合併症に対する整形外科としての具体的な対策工夫を積み重ねます。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 森実圭、椿崇仁、飯本誠治、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、中須賀允

- 紀、今井麻央. Volar Scaphoid Facet 骨片を有する掌側転位型橈骨遠位端骨折症例の検討. 第 177 回愛媛整形外科集談会. 松山 (2024.2.3)
2. 清水麻美、青木卓也、木口大輔、黒川絢帆、仙波由梨、二宮美里、椿崇仁. 人工膝関節全置換術が生体電気インピーダンスによる Phase Angle へ与える影響. 第 54 回日本人工関節学会. 京都 (2024.2.23-24)
3. 森実圭. 当科における小児上腕骨顆上骨折に対する手術成績. 第 36 回日本肘関節学会学術集会. 札幌 (2024.3.1-2)
4. 森実圭. 絞扼性神経障害 up to date と神経障害性疼痛. 高齢者 BRIDGE FORUM in 松山～循環器疾患と整形外科疾患の関連を考える～. 松山 (2024.3.13)
5. 中須賀允紀、飯本誠治、松本和寛. 頸椎後方手術の術後疼痛に対して、超音波ガイド下頸半棘筋間ブロック(ISPB)は有効である. 第 53 回日本脊椎脊髄病学会学術集会. 横浜 (2024.4.18-20)
6. 松本和寛、飯本誠治、中須賀允紀. 胸腰椎破裂骨折に伴う硬膜損傷の検討. 第 53 回日本脊椎脊髄病学会学術集会. 横浜 (2024.4.18-20)
7. 森実圭、今井麻央. 橈骨遠位端骨折における Volar scaphoid facet 骨片の評価ー3DCT での骨折線 mappingー. 第 67 回日本手外科学会学術集会. 奈良 (2024.4.25-26)
8. 森実圭. 当院における上肢・手外科診療ー外傷編ー. 第 136 回医療連携懇話会. 松山 (2024.5.8)
9. 森実圭. 当院における上肢・手外科診療ー慢性疾患編ー. 第 136 回医療連携懇話会. 松山 (2024.5.8)
10. 森実圭. 手の外傷の治療と神経障害性疼痛の治療. 南予整形外科スキルアップセミナー～season3/3～. 宇和島 (2024.6.12)
11. 森実圭、椿崇仁、松坂隆範、岩川和弘、中須賀允紀. VSF 骨片を有する橈骨遠位端骨折に対するプレート設置、スクリュー挿入位置の検討. 第 50 回日本骨折治療学会学術集会. 仙台 (2024.6.28-29)
12. 中須賀允紀、飯本誠治、松本和寛. 飛び降り外傷に伴う胸腰椎骨折症例の検討. 第 50 回日本骨折治療学会学術集会. 仙台 (2024.6.28-29)
13. 森実圭. 手の外傷の治療と神経障害性疼痛の治療. 外傷による痛みの治療セミナー. 西条 (2024.7.17)
14. 森実圭、椿崇仁、飯本誠治、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、中須賀允紀、下野雄大. ロッキングプレート固定を行った中節骨骨幹部骨折症例の検討. 第 16 回愛媛外科研究会. 松山 (2024.8.24)
15. 森実圭、椿崇仁、飯本誠治、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、中須賀允紀、下野雄大. VSF 骨片を有する橈骨遠位端骨折に対するプレート設置、スクリュー挿入位置の検討. 第 179 回愛媛整形外科集談会. 松山 (2024.9.14)
16. 松本和寛、飯本誠治、中須賀允紀. 腰椎圧迫骨折後に生じた神経障害に対して棘突起プレート併用 TLIF を行った 2 例. 第 143 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会. 神戸 (2024.10.4-5)
17. 岩川和弘、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、松本和寛、松坂隆範、中須賀允紀、下野雄大. 人工膝関節置換術後の血管損傷の 1 例. 松山市整形外科医会 10 月例会. 松山 (2024.10.10)
18. 岩川和弘、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、松本和寛、松坂隆範、中須賀允紀、下野雄大. 脛骨粗面裂離骨折の 1 例. 第 22 回愛媛県スポーツ研究会. 松山 (2024.10.19)
19. 森実圭. 手の外傷の治療と神経障害性疼痛の治療. 東予整形外科スキルアップセミナー. 新居浜 (2024.11.6)
20. 飯本誠治、青木卓也、藤田典道. 不慮の転落と自殺企図による胸腰椎損傷の比較検討. 第 59 回日本脊椎障害医学会. 名護 (2024.11.7-8)
21. 松坂隆範. 四国エリア Cadaver Training に参加して. 第 60 回愛媛県立病院学会. 松山 (2024.11.16)
22. 森実圭. タイでの fresh cadaver 手術手技研修. 第 60 回愛媛県立病院学会. 松山 (2024.11.16)
23. 松坂隆範. 当院における骨盤骨折の現状、高齢者に対する骨盤骨折～骨粗鬆症治療を含めて～. 松山市整形外科医会 11 月例会. 松山 (2024.11.20)
24. 岩川和弘、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、松本和寛、松坂隆範、中須賀允紀、下野雄大. TKA 周囲骨折に対して再置換術を行った 1 例. 第 57 回中国・四国整形外科学会. 広島 (2024.11.23-24)
25. 中須賀允紀、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、下野雄大. 高度肥満患者の大腿骨転子下骨折に対して、側臥位にて髓内釘固定を施行した 1 例. 第 57 回中国・四国整形外科学会. 広島 (2024.11.23-24)
26. 松本和寛. 骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術療法 当科での工夫について. これからの骨折予防・治療戦略セミナー. 松山 (2024.11.28)
27. 飯本誠治. 脊椎疾患の外科的治療と神経障害性疼痛薬物治療. 神経障害性疼痛治療の未来を拓く in 東予. 今治 (2024.11.29)
28. 中須賀允紀、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、下野雄大. 脊椎手術における安価で安全な局所止血剤の精製法と使用経験について. 第 180 回愛媛整形外科集談会. 松山 (2024.12.7)

(2) 論文・著書

1. 森実圭. 当科における小児上腕骨顆上骨折の治療成績. 日本肘関節学会雑誌 31 巻(2 号). 20-23 (2024.12)